

1986年(昭和61年)	(財)仙台市市民文化事業団発足	15	29	縦軸は事業(白抜き文字は事業名)	2014年(平成26年)12月9日
1987年(昭和62年)	舞台技術養成講座 エル・パーク仙台 台開館(3月)	←2014年から28年前 ←2014年から27年前	15	横軸は時代 ※は周辺	資料「劇都に至る」 ヤマギ
1989年(平成1年)	3年目に演劇の展開「絵永 けい一入芝居」演出:石川 裕人				
1990年(平成2年)	演劇以外も模索	仙台演劇祭 青年文化センターが拠点/参 加5劇団中4劇団は「舞台技術 養成講座」以後の旗揚げ	※劇団数20を越える		←2015年から25年前 SSB開館25周年
1993年(平成5年)	7年目の安定 十月劇場「演劇に愛をこめて 〜書割のまち」演出:石 川裕人(演劇に答えを見出 創作舞台を素材にする)	演劇祭枠内で「演劇ワーク ショップ」を試行(後のプロ デュース公演に発展)			←2015年前から20年前
1995年(平成7年)		12劇団参加 運営委員会を組織し双方向 意見交換型に、観劇隊ーも りあげ隊ーボランティアへ、 地元劇評から中央劇評機能 を模索	演劇プロデュース公演 青年文化センターが拠点 /「わが町」上演(演劇 ワークショップから)演出: 西川信廣、※宮田慶子さ ん演劇WSで初来仙		
1996年(平成8年)	人気劇団の再演を素材にし た「舞台技術養成講座」 の完成形を得る	仙台演劇祭充実期に入る (在仙8劇団・他地域4劇団・ 関連企画6事業)	プロデュース公演21百年劇場 〜仙台座幻想〜作:石川裕人/ 演出:宮田慶子	※事業団10周年	
1997年(平成9年)	「舞台技術セミナー」に改名 中劇場実践型「舞台技術 アカデミー」新設 照明勉強会が生まれる	7年目まで出演最多(20団体) 観客動員6000人に迫る・演 劇人フォーラム発足(代表: 石川裕人)	3年目まで劇都に至る プロデュース公演3「光が 丘から」作:金野むつえ/ 演出:宮田慶子	※劇団数60を越える ※演劇人フォーラム誕 生	1997年(平成9年) ←2015年から18年前 劇都仙台
1998年(平成10年)		在仙参加劇団(15劇団)・関 連企画ともに最多・「演劇人 フォーラム」企画参加・劇評 モニター公募(28名)・劇評講 座・劇評集発行 ピークを迎える	プロデュース公演4「夢の 観覧車」作:文月奈緒子 /演出:高瀬久男		
1999年(平成11年)	「アカデミー」は通年講座 に発展し市内各劇場で展 開	観客動員過去最多8000人 演劇ボランティア・劇評モニ ター・市民グループも参加	全国オーディション開始 仙台スタッフで固める シアター・ブメント仙台 IVプロデュース公演5「僕 らは支倉通りを走って水 星に行く」作:なかじょうの ぶ/演出:宮田慶子	※劇団数80を越える ※「演劇祭」第1回	演劇ワークショップ 青年文化センターが拠点/ 演劇祭関連の事業から単独 事業に独立 ←2015年から16年前
2000年(平成12年)	舞台技術総合講座 セミナーとアカデミー統合 し改名(セミナーはエルパ)	ピークを越える 開催期間を1ヶ月に短縮・再演 をキーワードに実施・参加8団 体で観客動員約4千名に減少 休み(以後隔年開催)	既成の脚本になる シアター・ブメント仙台 V「犬の仇討」作:井上ひ さし/演出:宮田慶子		数え年3年目の展開 ビギナーズ/ステップアップ ワークショップや演劇クリニッ クなど
2001年(平成13年)	舞台技術総合講座 エルパが男女共 同参画財団へ	舞台技術総合講座(3年目) エルパの技術講座終了 (15年16回実施)	シアター・ブメント仙台 「犬の仇討」再演〜他都 市公演開始	仙台劇のまち戯曲賞 青年文化センターが拠点 /第1回公募年	最終年 以降、10-BOXへ移行し演 劇道場と統合 10-BOX計画段階
2002年(平成14年)	さんだい演劇工 房10-BOX オープン(6月)	舞台技術総合講座(3年目) 10-BOXを拠点に「演劇ワ ークショップ」と統合し演劇道場 の原型となる第一回目	7年目まで休み(以後隔年)	第1回大賞「闇光る」 キタモトマサヤ(京都)	※演劇人が市に要望書を提 出
2003年(平成15年)	演劇道場(白帯・黒帯)	休み(隔年開催)	大賞作「闇光る」上演	第2回公募年	※劇団数70前後
アウトリーチ開始	(舞台技術総合講座改名) 第2回演劇道場(実質3回目)	街が劇場になる日(マチゲキ 野外・仮設で神楽など、2日 間で8000人を超える)	演出:宮田慶子 休み(隔年開催)	第2回大賞「ドミノ」 柴幸男(東京)	10-BOX国際演劇学校 新規・10-BOXが拠点
2004年(平成16年)		休み	10-BOXで上演	以降10-BOXが拠点	2年生クラスを開設
2005年(平成17年)		休み(隔年開催)	演出:宮田慶子 休み(隔年開催)	第3回公募年 第3回大賞 「ミチユキキサラギ」 中澤日菜子	ミニスタージュ 基礎〜発展研究クラス・短期 集中・高校生対象WS
2006年(平成18年)	舞台スタッフ★ラボ 事業団20th (2カ年)	れきみんマチゲキ& 10-BOXセレクション ・遊劇隊「闇光る」 ・弘前劇場「夏の匂い」 ・プロジェクト「蛇姫様と悪魔丸」 (れきみんマチゲキ) 歴史民俗資料館が主体	「ミチユキキサラギ」舞台化 10-BOX+3名のプロデューサー 演出プラン公募・大信ペリカン	第4回公募年	レンヌプロジェクト「あべこべ」 アトモスフェール 本科・舞台実験プログラム
2007年(平成19年)	自主財1/3年	継承	休み(隔年開催)	第4回大賞「はだか道」 平塚直隆(名古屋)	本科・研究科・ミニスタージュ 新・創作実験AT・好奇心のレッス ン 大学生対象WS 深めて継続
2008年(平成20年)	自主財2/3年	一般施設篇 コンサートでできる音響・照 明・美術〜現場体験(高 一施設設備	文学館10thと協働し演目×8 エルパロングラン・国久曉	戯曲本出版	●ヤコブムラ 10-BOX夏の学校 好奇心と創造のレッス ン 座談会 創作実験AT
2009年(平成21年)	10-BOX&卸町 文化庁表彰	2011年3月予定が中止	演目×8 キャラバン(県の芸術銀河)	「劇都仙台を振り返る」 連続シンポジウム全8回を予定したが 震災のため7回で中断	
能BOX8月OPEN 2011年(平成23年)	劇場編:10-BOXが会場	演目×4	空白		夏と冬に2回実施
2012年(平成24年)	舞台スタッフラボ ●澤野正樹	劇場編:宮城野区文化C	演目×9	10-BOX開館10周年 【連続シンポジウム】 再開(全9回) 成果物・冊子「劇都仙 台のこれから」 年表「劇都仙台のこれ まで」	【上演企画】 【古典芸能ふれあい 祭】
10-BOX10周年					地域創造1/3年目
2013年(平成25年)	10-BOXと宮城野区文化 C 連動した流れ (本番・宮城野消防署の朗 読のつどい)	演目×4 キャラバン×1	せんだい短編戯曲賞 ●森忠治	161応募/大賞2本(東京・大阪)	地域創造2/3年目
2014年(H26年)	宮城野区文化C正式協働 (CTT作品提供)	演目×3 展示カフェ×1	215応募/大賞2本(熊本・兵庫)		地域創造3/3年目